

広報

あいかわ

10 2004
月号
No.555

君のハートよ
位置につけ

2007 第62回国民体育大会

秋田わか杉国体

合川町はフェンシング競技の開催地です



かわいい子馬に変身!!

あいかわ保育園運動会 (関連記事 7 ページ)



行政報告

町議会9月定例会

9月定例会は、9月8日から22日まで開かれました。
定例会初日の本会議で、佐藤修助町長が行った行政報告のあらましは次のとおりです。

「合併協議会」位置づけを再確認

8月24日に開かれた第10回鷹巣阿仁地域合併協議会への対応について申し上げます。

第10回協議会は、継続協議とされてきた「新市まちづくり計画」などの案件と、新たな協議案件の「病院事業について」の提案が行われ、これらの調整が整うと、これまで続けられてきた協議が「合併協定書」として確認される予定でした。しかし、同日朝、前日に開かれた鷹巣町議会全員協議会で岸部隆鷹巣町長（＝合併協議会長）から「法定協議会で説明した事項は決定事項ではない」との発言があったとの報道に接し、開会直前まで、その真意の確認に努めました。しかし、話し合いの前提として必要な「合併協議会での確認事項への認識」についてのへだたりは解消することができず、このままでは町民の意志を代表して協議に参加することはできないとの判断から、その旨の発言を行いました。当町から参加している

他の6人の委員も引き続き退席され、第10回協議会は「合川町の委員を抜きにして協議はできない。早期に協議を再開したい。」との方針が確認され流会になったとの報告を受けています。

鷹巣町長の発言は、合併後の新市庁舎の建設をめぐる質疑の中で行われたとされておりますが、協定書案では「新市まちづくり計画の期間内に、あきた北空港南側の3町の交わる地点を中心とした地域に新庁舎を建設する」とされ、新病院の建設場所についても同じ地域とすることが明示されています。

26日には当町議会全員協議会で、こうした経緯について説明し、今後の対応などについての意見を伺っていますが「将来に禍根を残さない協議にしたい」との意について、ご理解を賜りたいと存じます。なお9月4日には、合併協議の再開にむけて4町長の話し合いを行い、改めて合併協議会の位置付けについての確認が行われています。

なお、第10回協議会の「病院事業について」の提案では、新病院の建設計画と、

公立米内沢病院・町立阿仁病院・当町国保診療所の将来計画が提示されています。これらは、新市まちづくり計画の中心的な課題でもあり、特に公立米内沢総合病院については、8月30日の病院組合の正副管理者会議、組合議会でもこれまでと違った抜本的な経営改善を求める厳しい意見が出されています。これまでも累積赤字の解消策や経営の健全化について議論が重ねられてきた経緯もあり、構成町村として責任のある将来展望に基づいた健全な経営環境の構築が求められているものと受けとめています。

また、9月7日、合併の可否を住民投票で決めるための町条例の制定について、地方自治法の規定に基づいた直接請求がありましたので、定められた付議手続きを行います。

集中豪雨、台風想像以上の被害

8月9日、昼すぎから降り出した雨は、当町の西・南地区を中心とした局地的な集中豪雨となつて宅地・農地・林地に被害が広がり、

人命にもかかわる状況から3世帯（9人）が自主避難し、消防団員の出動を求めするなどして対応にあたりました。11日までの調査では床下浸水11世帯、土砂崩れ等115カ所、田畑流失・冠水8・17ヘクタールなどの被害が確認され、被害額は3億4千万円余りと推計されています。

8月11日には、臨時町議会でも補正予算の議決をいただき、交通の確保や災害の拡大を防ぐ対策として町道9路線（15カ所）、農道1

路線、林道5路線、用水路2カ所、排水路1カ所、農業用施設1カ所について緊急の対応が図られています。これら工事には合川町建設事業協同組合の特段のご協力をいただき、また、罹災集落の協力をいただきながら災害の実情と行政への要望の把握にも努めてきました。

こうした被害状況の確認から、国県の補助事業による災害復旧に向けた要望等を行い、農地、農業用施設災害として39カ所について



「民家を飲み込みそうな濁流」8月9日集中豪雨

協議等が行われ、補助災害は農地8カ所、道路3カ所、水路3カ所の計14カ所となる見通しです。林道施設災害としては山柵沢線と芹沢線を申請しており、その設計委託料を本定例会の補正予算に計上しています。治山事業としては新田目地区の2カ所を申請しています。その内1カ所は神社地で、早期の復旧が求められていますので、さらに要望を重ねていきます。また道路関係の災害復旧工事についても、国の災害査定に向けた協議等を進めております。これらについては、査定後、速やかに補正予算を提案し早期復旧をめざす方針です。

よる通行止めとなりましたが、いずれも、当日中に通行止めは解除されています。台風15号による当町の被害額は4千3百万円余りと推計されています。

さらに8月31日には台風16号によって、果樹、農業施設、学校施設などが被害を受けました。学校施設などの台風災害の復旧対策については、豪雨災害に係わる災害復旧のための補正予算とあわせて提案したいと考えて、調査等を急いでいます。

15周年を迎えた ロシア・ハバロフスク地方との交流

平成2年に当町の児童の絵画を届けたことから始まったハバロフスク地方との交流は、今年、15年目を迎えました。7月26日に当町から中学生6人が訪ロし、18日には当町がお招きした10人（内、児童3人）が交流団として来町されました。15年前に来町されたストレウコヴァ イライダさん（前ハバロフスク地方副知事）が団長として再訪さ

れ、5日間の日程で中学生との交流、企業研修、福祉施設視察などが行われました。視察団の方々は、経済交流や農業交流などの展望などについても話し合われましたが、とりわけ印象に残ったのは、すぐに打ち解けて心を通い合わせる子どもたちの姿でした。「近い国」ロシア ハバロフスク地方との友好関係の継続については、今後ともできるだけ努力したいと考えて、趣意書として署名を交換していきます。

あきた内陸線継続への住民アンケートを予定

あきた内陸線の今後のあり方を考えたいと、昨年12月、県の呼びかけで沿線町村長等による「沿線地域交通懇話会」が設立されています。懇話会では、代替バス路線への転換を含めて、幅広い話し合いと資料の収集などが行われています。9月中には「住民アンケート」が計画されており、アンケート結果は11月中には公表される予定です。沿線住民の強い存続への要望の中で、公的支援策のあり方を探る指標になる

平成15年度一般会計決算について

これまでの財政の推移から、歳入では、町税、地方交付税等の一般財源の伸びは期待できない状況にあり、歳出では義務的経費（公債費、補助費等）のうち一部事務組合負担金（公債費等）と特別会計及び企業会計への出資・繰り出し金の増加が今後も続く見込みであり、厳しい財政事情ではあります。厳しい財政事情ではあります。厳しい財政事情ではあります。

合川町社会福祉協議会新事務所建設へ

8月5日の町議会臨時会において議決をいただいた町社会福祉協議会の事務所の建設計画は木造平屋建て延べ床面積363・5平方メートル、工事費5、700万円（内、町からの補助金3、500万円）で、竣工期限を平成17年2月15日としたいとの意向が示されています。これまでは事務所及び駐車場が狭く訪問者の不便が指摘されており、ましたので、新事務所は、気軽に出入りできる福祉活動の拠点として利用され、町民の助け合いの絆が一層強くなるものと期待しています。

8月28日午前11時55分頃 ひまわりの家で火災が発生しました。

出火場所はボイラー室の動力盤内部で、職員が消火器で鎮火することができました。出火当時、42人の利用者がおりましたが、職員の誘導で全員無事に避難をしています。原因については現在調査中であり、配電盤が使用不能となつたため、部品の調達と修繕工事の期間を考え、9月9日までを臨時休業にしています。



「翠雲公園での植樹」ロシアハバロフスク地方との交流

森吉町外四力町村病院組合 は1市1村の病院組合に

平成15年度の公立米内沢

病院の延べ入院患者数は5万6,695人(1日平均154・9人、同前年比マインナス24・3人)、延べ外来患者数は14万5,855人(1日平均538・2人、同前年比マインナス26・4人)でした。

収益的収支では、収入27億8,489万2千円、支出28億767万6千円(差引純損失2,278万4千円、同前年度比マインナス4,626万7千円)でしたが、収入には構成町村からの不良債権増加分の追加繰入金8,845万2千円が含まれており、単年度経営損失は1億6,058万円です。

4町の合併協議と並行して進められている森吉町他四力町村病院組合の存続についての協議は「新市が誕生する前日までに現在の病院組合を解散し、新市誕生と同時に公立病院を市立病院とする」との話し合いが行われてきました。しかし、その後の県の指導もあり、4町合併後も新病院の開設

(平成21年3月と計画)までは1市1村の病院組合で公立病院として存続させるの方針で関係町村間の合意が整っています。

森吉町外二力町村生活環境施設組合の長下処分場については、運営と破砕による処理に大きなトラブルもなく順調に稼働しています。

平成15年度の廃棄物受け入れ量は1,130トン(内粗大ごみ370トン、家屋解体等760トン、前年度比マインナス107トン)で、今年4月から7月までの受け入れ量は483・7トン(前年同期比プラス23・2トン)でした。粗大ごみについては、特に分別を徹底し、リサイクル業者との連携を図り埋め立て量の軽減に努めています。

4町合併後の同施設の管理運営については、処分場の埋め立て容量の満了までの間(試算では10年〜11年後と推定)は、現行の森吉町・上小阿仁村・当町地域のみの処理施設とする合意書を3町村長名で取り交わし、合併協議の中でもその旨の確認が予定されています。

鷹巣町外六力町村環境施設組合については、平成15

年度のし尿の搬入量は3万7,882・8キロリットル(前年度比マインナス0・78パーセント。内訳はし尿66・6パーセント、浄化槽汚泥33・4パーセント)でした。今後、各町村とも下水道の整備が進み搬入量は徐々に減少してくるものと見られますが、合併処理浄化槽や農業集落排水施設の汚泥の搬入量は増えるものと予想されています。

保健センターに 筋力トレーニング機器設置

「共生のまちづくり助成事業」については8月12日に補助金交付の決定をいただき、事業に着手しております。機能訓練室に、障害者や高齢者でも利用できる筋力トレーニング機器(7機)などを10月下旬までに設置する予定で、体力づくり事業や介護予防事業などが計画されています。また、同事業では、支え合い社会を構築するために、町民ボランティアと協力した心の健康づくり活動や子育て支援対策などの展開も考えられていますので、町民健康

にも期待致しています。

生活習慣病予防事業では、7月に各小学校と協力して、予防教育事業「わくわくヘルシースクール」(町内の小学4年生49人が参加)を開催しました。また、4月から町診療所の利用者を中心に、糖尿病・肥満・高脂血症者の食生活改善指導(対象41人)を行っており、今後も個別指導を継続します。

合川高校に就職支援員を配置 企業に採用枠拡大を要請

ハローワーク鷹巣管内の7月の有効求人倍率は、0・47倍(前年同月比プラス0・04)で、依然として低水準で推移しています。新規高卒者を取りまく就職環境も一段と厳しい状況が懸念され、合川高校では、今年度から新たに就職支援員を委嘱し、地元企業に対して採用枠の拡大要請に積極的に取り組んでいます。鷹巣・阿仁地区の4高校では今年、これまでの個々の就職活動に加えて、鷹巣農林高校校長を世話人とした統一行動も組み込んで活動しています。大野台工業団地では、一部に新規雇用に向けた動きが見られますが、全体的

には厳しい状況であり、引き続き町窓口での応談対応にあたり、可能な支援策等の模索に努めていきます。

町の緊急雇用創出特別基金事業では、公園等の環境整備要員(6人)を雇用しております。また、新たに導入された中小企業特別委託事業についても、速やかに業務委託を進めていきます。

稲の刈り取り適期は 9月20日前後

8月15日現在の県北の水

商工振興対策では、6月

はばたけ高校生。就業支援にも各校で全力で



(写真)インターハイ出場した合川高校)

稲作柄は「平年並み」で、出穂最盛期は8月3日（平年に比べて3日早い）でした。全県的に葉いもち病が発生しましたが、当町では防除（予防）薬剤の普及により最小限の範囲に抑えられています。また8月下旬の台風の影響も少なく収量・品質に大きな影響はないものと見られています。

このまま推移すると、刈り取り適期は9月20日前後と予想されており、カントリーエレベーターは9月21日から稼動する予定です。きゅうりの生育は、定植から収穫ピーク期までは順調に推移してきましたが、猛暑による消費の減退から、これまでになく安価となり、台風15・16号による支柱の倒壊や風による樹勢の低下なども販売額に大きく影響していますので、その対策を検討しています。

合川地区農村振興基本計画は、町民の参加と協力を得ながら総合的な農村振興の目標を定め、必要な施策を幅広く盛り込んで実現していくための基本計画です。事業実施を平成17年度からと予定している農村振興総合整備補助事業の基本計画となるもので、本

定例会の補正予算にその委託料を計上しています。

広域農業法人「有限会社アグリほくおう」は、JAあきた北央と阿仁町・上小阿仁村・当町の出資により平成16年7月1日に設立され、事業を開始致しました。主な事業内容として、農地受託経営事業、農作業受託事業、モデル経営比内鶏事業（ふ化事業と飼育事業）を行うこととしています。

東根田下杉線の架橋 概算工事費の算出に着手

東根田下杉線の基本設計（橋梁）業務委託は、9月7日の入札会でアジア航測（株）秋田支店が105万円で落札し、橋梁・付属施設の検討と概算工事費の算出に取りかかることになりました。業務委託完了次第、当該路線の基本計画書を取りまとめる予定です。

県工事の県道二ツ井森吉線高長橋については、現況調査を実施することになりました。この調査が増沢バイパス改築工事への弾みとなることを期待し、引き続き、東根田下杉線（橋梁）の代行事業とともに県への要望活動を展開していきます。

木戸石・八幡岱地区配水

設備工事は、9月7日の入札会で佐藤庫・伊勢・宗和特定建設工事共同企業体が6,200万円で落札しています。各戸給水管布設工事も併行して行うこととしており、調査設計を進めていますので、それができ次第、発注することになります。

合川浄化センター建設工事は、土木・建築工事と機械・電気設備工事は順調に推移しています。川井地内の下水管布設工事は、補助金の増額を要望しており、その動向を見極めて早期の発注に努めて参ります。

町の工事請負等の等級格付名簿への登載が困難な事業者を登録し、これら事業者の仕事を増やすことにより、町内経済に活力を与えることを目的に「合川町小規模修繕契約希望者登録要綱」を定めました。対象修繕はその内容が軽易で、金額が50万円以下のものとしていきます。これまで広報等で周知を図り、審査の結果、19業者（8業種）が登録されています。8月から大工職、左官業、給排水衛生設備工事など5業種で同

要綱に基づいた発注を行う

ています。

大自然を味わった 都会の子どもたち

まどびの里子ども自然村には、県内外から長期（13泊14日）24人、短期（5泊6日）33人の参加者を迎え、7月28日合同開村式を行いました。それぞれの活動が8月10日、無事に終了し、参加者及び父兄からたくさん感動的なお便りなどをいただき、この町の魅力が再確認されたとの思いを強く致しています。受け入れ農家として協力をいただいた方々（19世帯）など関係者に厚くお礼申し上げます。

太盛況に終わった ふるさとまつり合川まどび

8月14日に開催されたふるさとまつりと合川まどびは、昨年から町民健康広場に会場を移したことで天候に恵まれたことで、帰省された方々や多くの町民で賑わいました。町民体育祭は節目の第50回を迎え、台風一過の晴天の下で記念大会にふさわしく多くの参加者で盛り上がり、楽しい1日を過ごすことができました。

た。また火と町民体育祭には中国からの農業留学生も参加してくださり、有意義な国際交流の機会にもなりました。

町民体育館の増築改修工事は順調に進んでおり、8月末で43パーセントの進捗状況となっています。

診療所の今年4月から7月までの外来患者数は前年同期比で33・6パーセントの減少となっており、医療

費についても、4月から5月までの対比で30・9パーセントの減少となっています。その原因としては、医師の交代による利用医療機関の変更や、法改正に伴う一部負担金の増による受診離れなどが考えられています。これまでに以上に良質の医療サービスの提供に努め、特に高齢化対策として、在宅医療や老人施設医療にも力を注ぎ、収支バランスの改善を図っていきます。



「合川の自然を満喫した」まどび学園留学生

「地域の要望に県でも協力します」

当時で知事との懇談会

9月9日、役場で「知事の市町村懇談会」が開かれ、寺田典城秋田県知事をはじめたくさんの県関係者が来庁され、地域団体などの代表者、傍聴者などを含め約100人が参加した懇談会が開かれました。懇談会は、自由に意見交換しあえる公開の座談会形式で行なわれ、地域づくり、「あきた21総合計画」の取り組み状況等について、活発な意見交換が行なわれました。

「合併協議」できる限り協力したい

はじめに、佐藤町長が、「鷹巣阿仁部4町で進めている合併協議が最大の行政課題となっており、県と町が一体となって未来が開かれるようご支援を」と要望。これに対し知事から「合併に関しては、地域の決定にできる限り協力したい」との回答がありました。

子育て支援策を約束 就業対策は「起業意欲ある人を育てます」

続いて、町民代表者からは、子育て支援や若者の雇用促進と定住、ボランティア活動への参加呼びかけ、特産物である比内地鶏の活用、大野台の県有地の活用などについて意見が出されました。これに対し知事は、「子育て支援は県の重要課題として支援等の継続についての協議を約束します」と話し、若者の雇用については「大館にある若者のサポートセンターを活用してもらい、そして起業を促して各種支援制度を設け、意欲ある人材を育てていきたい」との回答。旧営農大学の県有地については「広く住民に役立つのであれば、おおいに活用してほしい」と、町づくりへの期待が込められた回答でした。

県道及び町道の道路整備を要望

また、北欧の杜公園について知事は、「都会の人たちの心が安らぐ素晴らしい魅力がある」と語りその活用策などについて意見が交わされました。最後に町長が、県道二ツ井森吉線の北地区バイパスの整備、そして、町道東根田下杉線の阿仁川

に架かる橋の整備についても県に要望。「合併協議の中に組み入れて要望してほしい」などのアドバースがありました。



寺田知事(写真左)と、「子育て支援」などについて意見交換をする代表者の皆さん

小さな力でも集まると大きな力に

青い羽根募金

9月3日、合川中学校の生徒を代表して桜田舞さんが役場を訪れ、青い羽根募金を集めたお金を持ってきてくれました。桜田さんはJRC前期委員長で募金活動を積極的に行ってくれました。中学校で集まったお金は11、109円で、町全体では64、662円でした。ご協力ありがとうございました。

青い羽根募金は、昭和25年から全国的に開始され、水難事故の根絶と事故防止事業の資金として活用されています。



募金を渡す桜田舞さん

楽しかった運動会

あいかわ保育園運動会

9月5日、さわやかな天候の元、あいかわ保育園運動会が同園で開かれました。運動会では、李岱の駒踊りに園児たちも挑戦。かわいい子馬になった園児たちが元氣よく飛び跳ねていました。

応援しているお父さん、お母さん、そして、おじいさん、おばあさんも一緒に走り出しそうなくらい熱が入っていました。中にはカメラを持って走り出した方も・・・とても楽しい運動会でした。



誰がいちばん速いかな？

大空への思いを乗せて

ラジコン飛行機日本選手権

昨年に引き続き、9月18日から20日まで北欧の杜公園でラジコン飛行機日本選手権が開かれました。参加者は15才の中学生から61才の方と幅広い年齢層で楽しめる競技です。「みなさんにも飛行機を自由に操る喜びを味わってほしい」と大会関係者。

飛行機は縦2m、横2m、重さ5kg以内で、エンジンの大きさはスクーターの半分位なのに最高時速は150キロを超えるそうです。



気分はパイロットです

保育園児の登場で大盛り上がり



おじいさん、おばあさん、 どうもありがとう

合川町敬老会

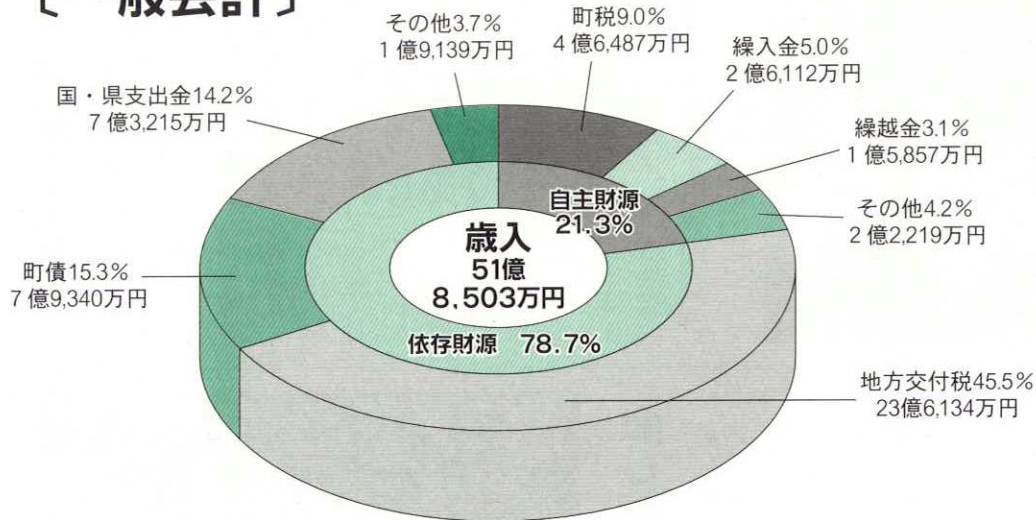
9月21日、合川中学校体育館で敬老会が開かれました。今年の参加者は約500人で、久々に会う仲間と楽しく話をしていました。町は75才以上の方を敬老会対象者としていています。

合川南小学校の金田智侑さんが「健康に気をつけて100才になるまで長生きしてください」と作文を朗読しました。会の最後には、保育園児による駒踊りや歌が披露され、笑顔が絶えない楽しい敬老会でした。

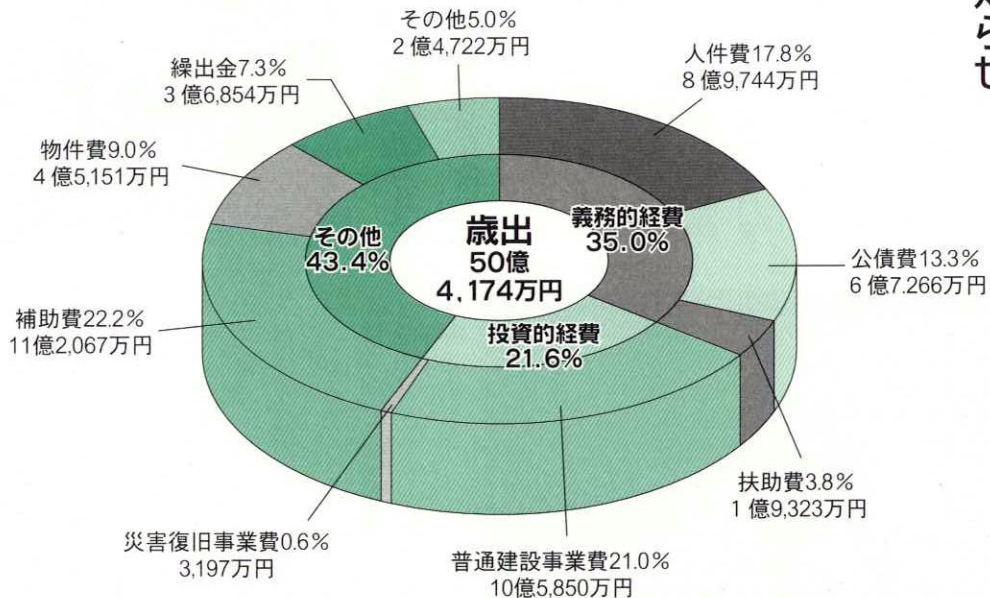
平成15年度決算報告

町のお金はこう使われました

〔一般会計〕



町議会の9月定例会で承認された平成15年度決算についてお知らせします。



平成15年度特別会計・企業会計の決算

会 計	歳 入	歳 出	差引額
国民健康保険特別会計	7億2,309万円	6億4,721万円	7,588万円
国民健康保険診療所特別会計	2億 714万円	2億9,507万円	△ 8,793万円
簡易水道施設事業特別会計	1億6,133万円	1億3,374万円	2,759万円
老人保健特別会計	9億9,278万円	9億9,434万円	△ 156万円
宅地造成事業特別会計	13万円	2億6,601万円	△ 2億6,588万円
下水道事業特別会計	6億7,730万円	6億6,638万円	1,092万円
介護保険特別会計	5億8,400万円	5億5,823万円	2,577万円
合川町水道事業会計	1億5,476万円	1億5,476万円	0円

町税の内訳

町民税（個人）	1 億3,739万円
町民税（法人）	2,551万円
固定資産税	2 億5,540万円
軽自動車税	1,216万円
町たばこ税	3,441万円
合 計	4 億6,487万円

町民 1 人あたりの税金 と町が使ったお金

（平成16年 3 月末の人口 7,930人）

町民 1 人あたりが納めた税金 58,621円

町民 1 人あたり町で使ったお金（一般会計）
635,780円

年度	財政力指数	経常収支比率	公債費比率	起債制限比率	各種基金残高
15年度	0.186	86.9%	13.2%	8.0%	9 億7,771万円
14年度	0.177	87.8%	16.2%	8.7%	11億4,951万円

平成15年度
一般会計

こんな仕事を行いました

■公有林整備事業	4,312万円	■緊急地方道整備事業	6,144万円
■通学高校生寮整備事業	7,758万円	■地方特定道路整備事業	1億7,110万円
■老人福祉費	1億5,625万円	■町単独工事業	790万円
■グループホーム運営支援事業	3,903万円	■消防設備整備事業	1,076万円
■福祉医療費	5,310万円	■高規格救急車整備事業	3,565万円
■障害者支援費・扶助費	1億1,191万円	■山村留学事業	1,624万円
■保育園運営事業	2億1,609万円	■北小学校大規模改修事業	5,000万円
■総合保育園建築事業	5,695万円	■小学校机イス購入事業	547万円
■心身障害児通園事業	559万円	■中学校グラウンド改修事業	2,382万円
■地域保健事業	3,370万円	■テレビ難視聴解消事業	932万円
■一般廃棄物処理事業	9,507万円	■学校給食運営事業	9,438万円
■緊急雇用対策事業	3,168万円	■町民体育館増改築設計事業	1,260万円
■望ましい「秋田の水田農業」確率事業	638万円	■公共土木施設災害復旧費	1,558万円
■畑作園芸対策事業	1,145万円	■公共土木施設災害復旧費（繰越分）	1,072万円
■あなたと地域の夢プラン事業	1,527万円	■西地区農業集落排水事業	1億8,687万円
■アグリチャレンジャー支援事業	3億1,421万円	■公共下水道事業	2億9,085万円
■緊急農村整備事業	626万円	■公共下水道事業（繰越分）	6,200万円
■町有間伐等促進事業	844万円	■総合簡易水道事業	1億5,476万円
■緊急地方道整備事業（繰越分）	5,019万円		

第11回鷹巣阿仁合併協議会

最終調整、当町の協議待ち

第11回鷹巣阿仁合併協議会は9月18日、当町農村環境改善センターで開かれ、新市まちづくり計画、病院事業などについて話し合いが行なわれました。冒頭、岸部鷹巣町長と佐藤当町町長が、前回(第10回)の協議会が流会になったことについて、それぞれ理解を求めました。

協議案件のうち新市まちづくり計画では、合川高校は新市に引き継がれ、運営費等が組み込まれています。また、質疑の中で「各町の要望は町づくり計画に組み入れている」との説明がありました。新庁舎は10年以内に「空港南側の3町が交わる地点を中心に」とと原案通り確認されました。また、病院事業については、建設場所を新庁舎と同じ、空港南側の3町が交わる地点とし、「新市において事業計画を策定する」との調整案が示



合併に向け、活発な話し合いが行われた第11回協議会

されましたが当町の議会代表委員が「当町議会の考えと開きがあり、持ち帰って協議したい」と発言し、継続協議となりました。

新市の住所表記については、既存の町名は使わないとされていましたが、阿仁町の委員から「『阿仁』は歴史的に知られる地名で、ぜひ残してほしい」との要望があり同意されました。

また、国民健康保険税については「合併後3年以内に均一化する」との方針が確認されました。

9月定例町議会

直接請求の住民投票条例案を否決

9月定例町議会最終日の22日、直接請求を受けた「合川町が鷹巣町、森吉町、阿仁町と合併することの可否を住民投票に付するため」の条例」についての採決が行われ、同条件案は賛成少数で否決されました。

直接請求は、小笠原強さん(松ヶ丘)、松橋芳太郎さん(合川)、高橋金男さん(合川)が提出したもので597人の有効署名を添えて9月7日、町に提出されました。直接請求案件は地方自治法により20日以内に町長が意見を添えて町議会に付することとされており、当町では9月定例会会期中の17日、同議案を追加提案。町長は、これまでの合併協議への取り組みなどについて説明し「住民投票の必要性については、否定的な考えを持つている」との意見を述べました。22日、請求代表者の意見陳述を受け

て討論、採決などが行われたものです。



投票で行われた「住民投票条例」についての修正案議決

9月定例会で可決になった議案

■合川町税条例

「老年者控除額」を廃止など地方税法改正に伴う改正を行いました

■教育委員の任命

亀谷健樹さん(上杉)と山岡多郎右工門さん(雪田)を再任

■土地の取得

羽根山字羽根山沢と三木田字関ノ沢の土地を取得しました

事故防止には 注意確認が必要です

- 車に乗る前に方向指示器やライト、ブレーキランプ、タイヤの空気を確認
- 交差点は細心の注意
- 制限速度を守る
- シートベルトをする
- 飲酒運転は絶対しない

そして、これから雪の季節を迎えます。タイヤ交換は早めに行いましょう。



事故が多い、県道と町道の交差点

安全運転をお願いします

南小交通安全街頭指導

9月24日早朝、当町南地区で交通安全の街頭指導が行われました。参加したのは、合川南小学校6年生12名と関係者約10名。小学生は、黄色い交通安全推進隊の制服を着てドライバーに大きな声で「安全運転をお願いします」と交通安全を呼びかけました。ドライバーには、反射シールやジュース、チラシ、そして小学生手作りのしおりが渡されました。

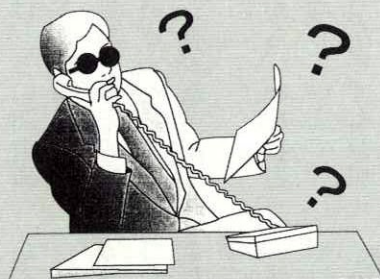


ドライバーに笑顔で呼びかける小学生

オレオレ詐欺や架空請求などが巧妙化しております

広報あいかわ6月号で「オレオレ詐欺・架空請求」について取り上げましたが、被害が後を絶たなく、手口も複雑かつ巧妙化していますので再度お知らせします。

警察官などを名乗って現金振り込みを要求するオレオレ詐欺の電話や、通信料などの利用料を請求する架空請求ハガキが町内に多く出回っています。また、ヤミ金融業者が勝手に口座へ現金を振り込み、多額の利息や解約手数料を請求する手口もあります。少しでもおかしいと感じたら、現金を振り込む前に、警察に相談してください。



おかしい・あやしいと思ったら

森吉警察署 0186-72-3125 に連絡して下さい

相談は警察本部や警察署のみで受けるわけではありませぬ。お近くの駐在所でも受け付けますので気軽に相談してください。

- | | |
|---------------|---------------|
| ■レディース110番 | ☎0120-028-110 |
| ■少年相談(やまびこ電話) | ☎018-824-1212 |
| ■ハイテク犯罪110番 | ☎018-865-8110 |
| ■県民安全相談センター | ☎018-854-9110 |

《架空請求ハガキの一例》

通信料未納督促最終通知

お客様コード000000

この度、以前貴方様のご利用なされた通信未納料金について、ご利用通信会社から委託を受けましたので、◎×法に基づき認可を受けておりますのでご連絡なき場合は、裁判所へ出頭いただき、給与差し押さえ動産不動産の差し押さえを強制執行指させていただきます。連絡があり次第、書面で債権譲渡証明書を送りますが、請求金額、支払方法は当社の委託により当初設定と相違がありますので至急連絡をお願いし、最終通告とさせていただきます。

最終通告期限 平成 月 日
担当者 電話番号 080-0000-0000
(株)〇〇債権回収管理センター

ふれあってます

保健センターから

健康 メッセージ

133

保健センターでは、様々な会を企画していますが、お母さんや子ども達の集まる会をご紹介します。

親子ふれあい広場

保育園に入園前の乳幼児と親（保護者）を対象に、親子のふれあい、親も子もふくめた友達づくり、情報交換などの機会として、月二回保健センターを主会場として行っている集いです。

第二、第四金曜日になると、お母さんやおばあちゃん、時々おじいちゃんと一緒に、かわいい子ども達の声がセンターに響きます。

子ども達の遊びはもちろん、子育てをしているお母さん達の勉強会や保育園児との交流、夏には水遊び、秋にはリンゴ狩り、なべっこ遠足な



救命講習会「もしもし、大丈夫ですか？」

ど季節に応じた活動なども入れながら、楽しんでいきます。

変わったところでは、この間救命講習会を行いました。3時間近い講習に、お母さん達も真剣。様子を見に来た子どももおかあさんを見て真剣な顔。消防署から、講習修了証をいただきました。

どんなことをするか、参加者の希望を入れながら計画しています。対象者であれば、いつからでも参加が可能です。お気軽にお問い合わせください。



「何して遊ぶの？」

親子ふれあい広場

ダンスの中、押入の衣装ケースの

奥に眠っている小さくなって着れなくなってしまう服や靴ないですか？

親子ふれあい広場では、子ども達の着る物、履く物、遊ぶ物その他おさがりを募集しています。まだまだ使える子ども達のおさがりのご協力をお願いします。

保健センターへ、十月八日までお届けください。

献立募集のお知らせ

健康寿命をのばすことを目標とし、生活習慣病との関わりの深い食事をテーマに、秋田県国民健康保険団体連合会の主催で、左記の通り、生活改善食事コンクールが開催されます。

料理自慢の方、この機会にぜひご応募下さい。

記

応募内容 減塩を考慮し、主菜と副菜をバランスよく使用し、手軽にできる夕食献立であること。分量は四人分で、三千円以内でできること。

応募方法 保健センターでとりまとめて提出する。

応募締切 平成十六年十月八日まで
コンクール開催時期 十一月中旬
※詳細につきましては、保健センターまでお問い合わせください。

記念講演

歌手 橋 幸夫さん
演題 「橋幸夫が語る、
介護・夫婦・家庭とは」



◆プロフィール◆

1943年5月東京生まれ。9人兄弟の末っ子。

《経歴》

1960年、デビュー局「潮来笠」の爆発的ヒットで日本レコード大賞新人賞の第1回受賞者となる。その後「いつでも夢を」「霧氷」などで数多くの賞を受賞。長期座長公演・海外公演など、歌、映画、舞台、テレビで活躍

《著書》

1989年、老人性痴呆症となった実母と橋幸夫一家の愛の物語を描いた「お母さんは宇宙人」がベストセラーとなる。その体験を交えた講演が全国各地で大きな関心呼び、好評を博している。

しろつ

No. 243

第29回 合川町産業文化祭

第29回合川町産業文化祭を、10月23日（土）、24日（日）の2日間、農村環境改善センター、合川中学校を会場に開催します。皆さんの出演、出展、参観をお待ちしております。

主な内容と日程

23日（土） 合中体育館

- ・合中全校合唱
- ・ふるさと讃歌
- ・合川高校踊り
- ・作文発表
- ・記念講演
- ・フリーマーケット（合中）

24日（日）

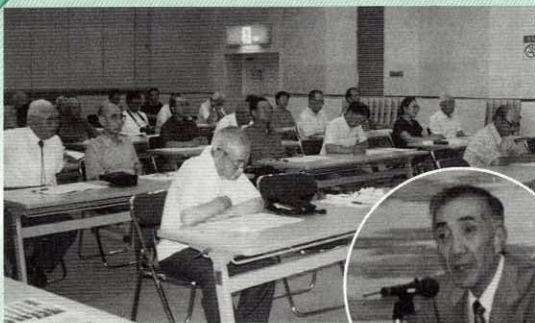
- ・式典 農村環境改善センター
- ・芸能発表 合中体育館
- ・ピッコロおはなし会（合中）
- ・秋田県警による演奏

展示・催し物

農産物品評会、保育園児・小中学生美術展、生涯学習作品展、各種団体作品展、青空市場 など
※出品、参加についてのお問い合わせは、産業文化祭事務局（公民館内 ☎78 2114）またはJAあきた北央・合川町商工会事務局へお願いいたします。

地方史研究会講演会

8月30日、合川町地方史研究会（福岡龍太郎会長）主催の歴史講演会が農村環境改善センターで開催されました。比内町町史編纂室長の千葉克一さんが、「私の古文書読みの歩み」と題して、合川町の「延慶（えんぎょう）の碑」、「宝篋印塔（ほつぎょういんとつ）」、「口曲がり地蔵」などについて調査、考察したことを、疑問点や問題提起を含めて述べ、地元の歴史研究のさらなる広がりや深まりを期待しました。講演には会員約30人が参加し、興味深く聴講していました。



講師の千葉克一さんと、講演に聞き入る会員の皆さん

梅の木パワー全開

― 梅の木学級運動会 ―

町婦人会（伊東和子会長）主催の「梅の木学級運動会」が9月11日、合川中学校体育館で行われました。

婦人会の中間層を中心に組織する梅の木学級の会員約200人が参加し、多彩な競技で交流を深め、こころよい汗を流しました。

開会式では入場行進のあと、伊東会長があいさつ、続いて来賓の佐藤町長、工藤教育長、武石公民館長が激励をし、選手を代表して松岡已知子さん（羽根山）が力強く選手宣誓を行いました。

ラジオ体操で体をほぐしたあと、東西南北に分

かれてボール

送り競争、ま

と火リレー、

晴れたり曇つ

たり、ねずみ

小僧参上、色

別リレー、輪

踊りなど趣向

を凝らした競

技に参加者達

は歓声を上

げ、応援席か

らは大きな声

援と笑い声が

あふれ、梅の

木のパワーが

全開でした。



楽しい競技にたくさんの歓声で、笑顔の絶えない一日となりました。

片山久美子さんに 体育指導員功労者表彰

体育指導委員の片山久美子さんが、大館市北秋田郡体育指導委員功労者表彰を受賞されました。平成10年に体育指導員として任命され、7年



間にわたって地域でのスポーツ活動普及に務められてきたことが認められての受賞となりました。

町文化財ツアー

― 文化財保護協会 ―

8月19日、町文化財保護協会（福岡龍太郎会長）の文化財ツアーが実施されました。

同会では、町の文化

財の発掘と保存及び活

用など各種活動を積極

的に行っており、今回

は下杉八幡神社境内の

十三仏、川井、村形勇

治氏宅前の神徳碑、羽

立のアオヤジロなどを

視察しました。



明治35年に建立された川井神徳碑

住民のニーズ把握

― 大館市で県公民館大会 ―

第54回県公民館大会が8月24日、大館市の秋北ホテルで開かれ、公民館活動の在り方などを探る基調講演やシンポジウムが行われました。

大会には県内204の公民館や分館から370人が参加。合川町からは、生涯学習奨励員や公民館主事に参加しました。

県公民館連合会の菅原俊行会長が「公民館は地域住民のニーズを的確に把握し、創意工夫に満ちた事業の積極的推進に苦心する必要がある。」とあいさつ。続いて、NPO法人あきたパートナー

シップの丸野内胡桃理事長による基調講演「こんな公民館なら利用したい」の後、「地域住民が主体となった公民館活動の在り方」をテーマにシンポ

ジウムが行われ「生活の向上と生きがいをめざした潤

いの持てる学習機会の場を、地域住民を主体としなが

ら提供していく必要がある」など、今後の公民館活

動の在り方を探りました。



公民館活動の在り方を探るシンポジウム

『落ち葉をしおりに、読書の秋』

10月27日～11月9日は「読書週間」です。

公民館図書室では、今映画でも大人気のハリー・ポッターシリーズ第5弾「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団」が入りました。秋の夜長に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか？

今月の新着図書紹介

☆一般書

「つけもの術うまい漬物117種」

速水 浩二

「天国で君に逢えたら」

飯島 夏樹

「東京湾景」

吉田 修一

「夜のピクニック」

恩田 陸

☆児童書

「追憶のかけら」

貫井 徳郎

「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上・下」

L・Kローリング

「だいじょうぶ くまぐま」

アレックス・デ・ウォルフ

みんなあつまれ！

ピッコロおはなし会in産業文化祭

◆日時 10月24日(日)

午前11時30分～午後12時30分

◆場所 合川中学校

◆内容 人形劇・昔ばなし・大型絵本 ほか

あそびにきてね！

初秋の一句

－合川俳句会－

夕暮の白津の山や稲光
鈴重ね悩む一人居秋彼岸
秋蝶のもつれて飛んで山の畑
白津嶺の風存分に豊の秋
稲雀気儘な風と会話して
彼の人の星は何処ぞ秋銀河
向日葵の夜半外灯に光り浮き
背の児の背を借り切る赤蜻蛉
字も薄き墓標極でいる草の花
松の辺に月かかりなばうつくしき
湯ぼてりの肌身をつつむ秋の宵
山房や触れず落ちたる一位の実

佐藤 勇助
木村キクエ
杉渕みどり
土佐 隆歩
佐藤阿智子
佐藤 貴美
成田 一紗
櫻田善太郎
高谷 孝子
菊地 奈津
富山 千ヤ
吉田 富美

第1回ふるさと俳句賞に応募しよう

合川俳句会では町内の小学生、中学生、高校生を対象にして、皆さんがつくった俳句を募集しております。学校への協力をお願いしておりますので、配布されています季語、例文を参考に挑戦してみてください。締切は12月15日(水)です。詳しくは学校に掲示してある要項を見て下さい。

ロビー展開催中

農村環境改善センターロビーにおいて、公民館自主講座・サークル団体等で製作された作品を展示しています。

どなたでもお気軽に
ご覧下さい。

「織り姫クラブ」

代表 成田敬子さん

10月13日
まで展示中



ついにちや 山村留学 まとび学園

No.28

8月24日、二学期が始まりました。夏休みで帰省していた子どもたちが家族と楽しい時間を過ごし、エネルギーをいっぱい蓄えて家族に送られてきました。その夜は農家の皆さんと一緒にバーベキューを行いました。しばらくぶりで会った子どもたちの会話も弾みました。翌日は能代の河口でヨット・カヌーを家族と一緒に楽しみました。子どもたちは今年に入って2回目、カヌーもバナナボートも上手に乗る事ができました。先輩の優仁君は1年ぶりでなかなか勘が戻らずカヌーが同じ場所を回っていましたが数分後にはみんなと同じ様に乗れました。3時



カヌーは楽しいな

過ぎ家族と別れ学園に帰ったのですがホームシックで食事もせず眠った子どもも居ました。また家族の事情で一人来た子どももあり、寂しい思いをしたと思います。休み中に掘れなかつたじゃがいもを掘り、家族へ米なす、ゴーヤ、夕顔、カボチャと一緒に宅配便で送りしました。草取りや収穫後の後始末、大根、野沢菜等の種まき、阿仁川でのカジカ取りもしました。学校や学園でも行事の多い2学期です。農家入りが終わると稲刈り、挟掛け、マラソン大会、旅活動と続きます。今年はどんな旅になるでしょうか。時刻とお金とガイドブックとにらめっこしながら計画を練っています。さあー頑張ろう!! 夢と希望と冒険が待っています。



大きい、じゃがいもだぞー

まとび学園からお知らせ

11月20日(土)〜26日(金)町内の小学生を対象に通学合宿を行いますので参加下さい。

【お問い合わせ】

まとび学園 78-4193



むし歯なんてないも〜ん

9月22日に行った3歳児健診で、むし歯のない子は15人中8人(53%)でした。いつまでも白い歯輝く元気な子どもでいきましょうね。



斉藤 羽生ちゃん
(木戸石)



金田 陽菜乃ちゃん
(川井)



堀部 芽生ちゃん
(松ヶ丘)



吉田 伊織ちゃん
(川井)



工藤みどりちゃん
(松ヶ丘)



池田 小春ちゃん
(松ヶ丘)



工藤 向日葵ちゃん
(上杉)



三浦 菜奈ちゃん
(三木田)

合川高校

(このコーナーは合川高校で作っています)

インターシップ(就業体験)

(7/22～9/2のうち3日間)

普通科、情報ビジネス科の2年生32名は、保育園、郵便局、美容室、スポーツ店、ホテル、スーパー等22事業所でインターシップを行いました。

《生徒たちの感想です》

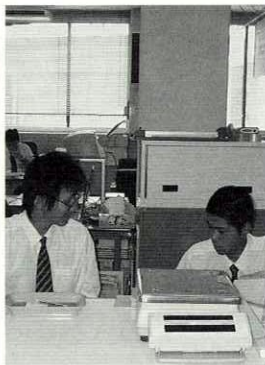
●はがきの分別や窓口業務、配達などを体験どのような仕事をしているかや仕事の大変さなどを知った。(郵便局) ●子供と遊ぶのは楽しいが大変。子供の目線でものを考えることも大切だと教えてもらい、コミュニケーションを心がけた。(保育園)

●立ち通しはつらかったが、多くの人と出会え、学校とは違う体験をし、貴重な時間を過ごした。(美容室)

●商品の箱詰め、包装、陳列などの仕事が好きでできた。配達したユニホームを喜ぶ小学生を見て嬉しくなった。自然と大きな声で「いらっしゃいませ」と言っていた。勉強も大切だが、それ以上に挨拶・礼儀が大事だった。部活練習や学校で言われていること(服装や整容面)で注意を受けた。(スポーツ店) ●並べ方にも消費者への配慮があった。社会



『あいかわ保育園』での体験



『合川郵便局』での体験

人としてのマナーも学んだ。(スーパー) ●レジでの対応は表情ゆたかに、そして「お客さま地域の人」との会話を通したふれあいの場であることを実感した。人の優しさや暖かさにふれることができた。(生協) ●仕上げたドーナツをほめられた。(販売) *流れ作業(きゅうりの選別)の途中具合がいまいちでも流れを止めずに頑張った。やってみて得るものが多かった。(農協)

インターシップの重要性を生徒と共に感じております。事業所の皆様には深く感謝いたします。

秋田県公立合川高等学校 2年部

トピックス

今月の上杉あいターミナルからのお知らせ

パソコン講習のお知らせ

上杉あいターミナルでは、今年度もパソコン講習を開講しています。広報やホームページで随時ご案内しますので、受講を希望される方は申し込みください。

時 間：午後6時30分～8時30分
受講料：1講座4回 1,000円
(町外の方：1講座4回 2,000円)

インターネットとメールを使いこなそう

安全にインターネットとメールを楽しむための講習です。初めての方も気軽に参加してください。

○日 程 10/13(水)、15(金)
20(水)、22(金)
○申込締切 10/7(木)

11月後半には『年賀状作成講座』を予定しております

パソコン中級講座

ファイル管理等、一步進んだパソコン操作を身につけて『脱・初級』を目指してみませんか?

※簡単なパソコン操作(文字入力など)が可能な方に限ります。

○日 程 11/4(木)、5(金)
10(水)、12(金)
○申込締切 10/27(水)

【申し込み・問い合わせ先】

上杉あいターミナル ☎78-9290

※申し込み多数の場合抽選となります。

【今月の開館時間・休館日】

★開館時間 午前9時～午後6時

★休館日

10/3(日)、10(日)、11(月)、17(日)、
22(金)、24(日)、30(土)、31(日)

(都合により上記以外にも休館日となることがあります)

ホームページ <http://www.kamisugi.jp/>

町の除雪オペレーターを募集します

- 雇用期間 平成16年12月1日から平成17年3月20日まで
- 資格 合川町在住で、大型・大特運転免許、車両系建設機械技能講習修了書のある60才未満の人
- 業務内容 主に除排雪、道路維持管理
- 募集人数 若干名(社会保険完備)
- 申込・お問い合わせ
役場建設課(☎78-2115)

県民手帳の販売は 今年から書店で販売します

幅広くご利用頂いている「県民手帳」ですが、今年から指定書店での販売になります。10月中旬から取り扱い予定です。当町では合川の和田書店で取り扱い予定です。

悩みごと、心配ごと 「無料巡回相談」をご利用下さい

お年寄りや、家族の方々の福祉、介護、法律など日常生活の面で知りたいこと、聞きたいこと、悩みごとなどに親身になってご相談に応じます。

- 日 時 11月4日(木)
午後1時～3時
- 会 場 老人憩い家
「ことぶき荘」
- 相談員 専門相談員(弁護士)・
高齢者総合相談センター相談員・
町の心配ごと相談員
- 申 込 電話で予約してください
- 申込・お問い合わせ
県高齢者総合相談センター
(☎018-860-2333)

お気軽にご相談下さい 「行政相談」

10月18日から24日までは、行政相談週間です。行政相談期間中次の日程で行政相談室を開きます。当町の行政相談員は、金田功子さん(西根田☎78-4918)です。相談は無料で、秘密は守られますので、行政についての相談や苦情など、お気軽にご相談ください。

- 日 時 10月20日(水)
午前10時～午後3時
- 会 場 合川町役場

自賠責保険・共済の期限は 切れていませんか？

自賠責保険・共済は、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられている保険・共済です。特に、車検制度のない原付自転車、250cc以下のバイクは期限切れ、かけ忘れにご注意を！

- お問い合わせ
秋田陸運支局(☎018-863-5811)

町が発注した公共工事です

町が発注した公共工事(契約額250万円以上)の入札および契約の結果についてお知らせします。

工 事 名 称	予定価格(円) (消費税抜き)	指名業者	入札価格(円) (消費税抜き)	摘要
農業集落排水統合補助事業 西地区 第06408号工事	194,320,000	秋田土建(株)	193,000,000	落札
		(株)佐藤庫組	192,000,000	
		鷹巣土建工業(株)	193,200,000	
		花岡土建(株)	193,800,000	

- ◆「口座振替」が便利です
毎月自動的にあなたの指定の口座から引き落とされるので、銀行や郵便局に行く手間が省け納め忘れがありません。
- ◆申し込み手続きは
指定の預貯金口座のある金融機関の窓口で
- ◆手続きに必要なもの
・国民年金の納付案内書又は年金手帳
・預貯金通帳・通帳届出印
- 国民年金についてのおたずね
役場福祉課(☎78-2113)

- 毎月納付した場合…159,600円
(12か月)
定額保険料(月額)
13,300円×12か月=159,600円
(平成16年度の額)
- 1年前納の場合…156,770円
(12か月) **2,830円お得**
4月分から翌年3月分を、4月末日までに納めます。
- 6か月前納の場合…79,150円
(6か月) **650円お得**
4月分から9月分を、4月末日までに納めます。
10月分から3月分を、10月末日までに納めます。

①前納一括払いがおすすめです
一年分または半年分の保険料をまとめて納める(前納)と、保険料が割引されます。希望する場合は、最寄りの社会保険事務所にお申し出ください。

国民年金係から
国民年金保険料のお得で便利な納め方

活用してください 「女性相談・法律相談」

女性が抱えるさまざまな問題に対応するため、弁護士・心理担当職員・女性相談員等で総合的な相談会が開かれます。

日程	時間	会場
9/9 (木)	10:00~15:00 (女性相談・ 心理相談) 13:30~15:30 (法律相談)	北部男女共同 参画センター (大館市) ☎0186-49- 8552
10/14 (木)	10:00~15:00 (女性相談・ 心理相談) 13:30~15:30 (法律相談)	北秋田地域振 興局鷹巣阿仁 福祉環境部 (鷹巣町) ☎0186-62-1165
11/18 (木)	10:00~15:00 (女性相談・ 心理相談) 13:30~15:30 (法律相談)	山本地域振興 局福祉環境部 (能代市) ☎0185-52- 4331

※法律相談と心理相談は予約が必要です。一般相談は当日お越しください。

■申込・お問い合わせ

県女性相談所

(☎018-835-9052)

「協働のまちづくり セミナー」へどうぞ

「まちづくり」って何だろう？
「協働」って何？地域住民との対話を通じ、自立した地域コミュニティの育成に関しての実体験を傍

聴できます。

- 日 時 10月22日(金)
午後1時~4時30分
- 会 場 県児童会館
- 講 演 ①広島県安芸高田市市長
児玉更太郎氏
②常磐大学教授
井上繁氏

■お問い合わせ

県市町村課(☎018-860-1144)

「ひきこもり不登校」対策講座 ひきこもりにどう向き合うか

ひきこもりへの対応の仕方を、
初期から様々な段階にあわせて学
び、よりよい支援のあり方を探り
ます。

- 日 時 10月31日(日)
午前10時~午後4時
- 会 場 県青少年交流センター
- 定 員 30人
- 申 込 電話で申込してくださ
い(10月26日まで)
- 申込・お問い合わせ
県青少年交流センター
(☎018-880-2301)

若い人(34才までの就職支援 を応援します 北部サテライト

- ☆就職活動中の悩みや不安
- ☆どういう仕事が自分に合うか
- ☆応募書類の作り方について

☆面接を受けても採用にならない
などの悩みをご相談下さい。

- 利用日 月曜~金曜日(祝日除)
- 時 間 午前10時~午後7時
- お問い合わせ いとく大館ショ
ッピングセンター内北部サテライ
ト(☎0186-44-5100)

「国民年金保険料」 納付相談にどうぞ

国民年金保険料を納め忘れによ
る納付や納付相談を行います。

- 日 時 10月26日(火)
午前11時~午後7時
- 会 場 町公民館(町体となり)
- お問い合わせ
鷹巣社会保険事務所
(☎62-1497)



—お待ちしております—

ひまわりの家

営業時間
午前8時30分~午後7時

休館日

4日、12日、13日、
18日、25日

【問い合わせ先】
ひまわりの家(☎78-4025)

広 報 クイズ

次の問題の?にあてはま
る数字やことばを考えてく
ださい。答えは、広報今月
号の中にあります。

- 問1 「????募金」町全体では
64,662円集まりました。
- 問2 町では?才以上の方を敬老
会対象者としています。
- 問3 当町では?人の赤ちゃんが誕
生しました。(8月届け)

締め切り=10月15日(必着)
応募方法=答え、住所、氏名を明記してハ
ガキ・ファックス・Eメールで応募してく
ださい
応募先=合川町役場(住所・郵便番号・フ
ァックス番号・Eメールアドレスは、広報
の最後のページをご覧ください)
正解者の中から、2人に500円相当の図
書券をお送りします。
【前号の答え】問1.(9)、問2.(ハバ
ロフスク)、問3.(ラジコン飛行機)
【前号の当選者】櫻井 久夫さん(北海道)
畠山 瑞希さん(木戸石)
(応募者3・正解者2)
【ご寄付のお礼】災害見舞金として3万円
山野井喜仁さん(茨城県)

慶弔 だより

(8月届け)

【お誕生おめでとうございます】

こども 両 親
伊藤 ^{ここみ}心美ちゃん 敏 夫さん (松石殿)
高橋 ^{もえ}萌 ちゃん 充 子さん
高橋 ^{りく}陸空ちゃん 琢 弥さん (新田目)
田中 ^{げんき}元輝ちゃん 節 子さん (金 沢)
柴田 ^{りお}梨夢ちゃん 光 明さん (五輪岱)
鈴木 ^{こうすけ}康介ちゃん 清 久さん (梅 栄)
幸 子さん (鎌 沢)

【ご結婚おめでとうございます】

(金 森 秀 信さん (西根田)
高 橋 育 美さん (鷹巣町)

【謹んでお悔やみ申し上げます】

櫻井 良憲さん 62歳 下 杉 英子さん夫
藤嶋満太郎さん 83歳 木戸石 フヂエさん夫
金田市治郎さん 82歳 西根田 エイ子さん夫
齋藤 リエさん 87歳 永楽苑 本人
工藤 ハルさん 91歳 上 杉 フヂさん夫の母

まち

平成16年8月末日現在

男 3, 763人(1人減)

女 4, 178人(7人減)

計 7, 941人(8人減)

世帯数 2, 996世帯(2世帯減)

※広報に載せてほしくない人は、届け出の際、
戸籍係にお話ください。

合川町役場総務課

〒018-4272

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

☎ 0186-78-2100

FAX 0186-78-3277

ホームページアドレス

<http://www.town.aikawa.akita.jp>

Eメールアドレス

soumu@town.aikawa.akita.jp

広報 あいかわ

No.555

平成16年10月1日

10月の広報カレンダー

保セ=保健センター
町体=町民体育館

農セ=農村環境改善センター
保育園=あいかわ保育園

日	曜日	行 事 な ど
1	金	パワーアップ教室 (AM10:00~保セ)
2	土	
3	日	
4	月	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ) 文化財保護審議会
5	火	
6	水	パワーアップ教室 (AM10:00~保セ)
7	木	親子ふれあい広場 (AM10:00~北欧の杜) 二種混合予防接種 (PM1:30~保セ)
8	金	秋田県指定公開保育 (AM9:30~保育園)
9	土	
10	日	学童マラソン大会 (陸協40周年記念式典)
11	月	体育の日
12	火	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
13	水	パワーアップ教室 (AM10:00~保セ) ツ反 (PM2:00~保セ) 乳ガン検診 (保セ)
14	木	
15	金	子育て支援「あいあい」(AM9:30~保育園) 食改学習会 (AM10:00~保セ) BCG接種 (PM2:00~保セ)
16	土	
17	日	
18	月	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
19	火	高脂血症予防教室 (PM1:30~3:30保セ)
20	水	パワーアップ教室 (AM10:00~保セ)
21	木	
22	金	パワーアップ教室 (AM10:00~保セ) 親子ふれあい広場 (AM10:00~保セ)
23	土	第29回合川町産業文化祭
24	日	第29回合川町産業文化祭
25	月	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
26	火	
27	水	パワーアップ教室 (AM10:00~保セ) 乳ガン検診 (保セ)
28	木	リハビリ学級 (AM10:00~保セ)
29	金	子育て支援「あいあい」(AM9:30~保育園)
30	土	レッツチャレンジクッキング教室 (AM10:00~)
31	日	